

根の上だより

第19号(根の上を愛する会 2015.5.1 発行)

根の上を愛する皆さん、名古屋 YMCA「春の根の上まつり」が4月29日(水・祝)に開催されました。連休の幕開けで昨年は小雨のなかでしたが今年は好天に恵まれました。遠藤さんの家族10人を始め松原ファミリー、など39人の参加でした。

恵那からキャンプ場までの道、山道にかかると根の上は今が春、桜、ツツジ、シデコブシの花が私たちを迎えてくれます。

キャンプ場のシンボリツリーの山桜は残念ながら枯れてしまいました。枝が折れて落ちてくるのでなんとか伐採しようと昨年の11月から名古屋東海ワイズメンズクラブのメンバーが何度かキャンプ場でワークをして3本のうち、チェーンソーの調子が悪く、手作業で(錆びたノコギリ)3時間ほど掛かりやっと1本切り倒しましたが、4月26日に2本目を伐採しました。

この山桜にかわり新しく1本の山桜が今年初めて花が咲いているのを見ました。



今年のオヤジバンドは川本君、城田君、松原君、渡辺シンゴ君のレギュラーメンバーに加え、稲垣順平君、館野尚文君が加わり、遠藤ファミリーの子どもたちもそのうちメンバーに？



(ヤギブシ八木武志・記)

◎また秋の根の上まつり10月にお会いしましょう。10月12日(月・祝)を予定表に書き加えておいてください。



◎名古屋 YMCA ボランティアセンターの担当が坂本清則さんから牧賢範さんに代わりました。根の上まつりに関するお問い合わせは牧さんか浅野猛雄さん(根の上を愛する会)まで。

◎「根の上を愛する会」の会費(年5,000円)を納入してください。銀行振込の場合は三菱東京UFJ銀行 鳴子支店 普通口座 3585668名古屋YMCA根の上を愛する会<名古屋YMCAボランティアセンター・牧><根の上を愛する会 会長 浅野猛雄>

「私の子どもたちへ」

笠木 透・作詞・作曲

生きている鳥たちが 生きて飛びまわる空を
あなたに残しておいてやれるだろうか父さんは

目を閉じてごらん下さい 山が見えるでしょう
近づいてご覧下さいコブシの花があるでしょう

生きている魚たちが 生きて泳ぎまわる川を
あなたに残しておいてやれるだろうか父さんは

目を閉じてご覧下さい野原が見えるでしょう
近づいてご覧下さいリンドウの花があるでしょう

生きている君たちが 生きて走りまわる土を
あなたに残しておいてやれるだろうか父さんは

目を閉じてご覧下さい 山が見えるでしょう
近づいてご覧下さいコブシの花があるでしょう

※作詞のフォークシンガー笠木 透さんは中津川市に在住でしたが昨年末77歳で亡くなりました。1969年の「全日本フォークジャンボリー」(中津川椈の湖)企画の中心メンバーでした。

「根の上だより」をまだ読んでいない根の上を愛するYMCAの古い友人に紹介してください。ヤギブシにメールで請求していただければ直接送ることができます。<yagi-t@mug.biglobe.ne.jp>

※名古屋 YMCA 代官町会館は4月1日より池下西の南西角のビルに移転しました。

<〒464-0848

名古屋市千種区春岡1丁目2番7号

☎(4月1日より)052-757-3331

FAX 052-757-3332